

令和6年度 期末評価結果

共同利用・ 共同研究拠点名	日本版総合的社会調査共同研究拠点
大学等名 (研究施設名)	大阪商業大学（JGSS研究センター）
評価区分 (期末評価結果)	A
評価コメント	本拠点は、「総合的社会調査」の継続的な実施、調査データの作成・公開等により、国内外の研究者・学生に、日本社会の分析機会を提供し、社会科学の広範な発展に貢献することを目的として拠点活動を実施している。共同利用・共同研究拠点としての活動は概ね順調に行われており、関連コミュニティにも貢献していると評価される。 継続的な社会調査データの収集によるデータの蓄積が着実に実施されており、欧米や東アジアの研究機関とのネットワークが構築されている。一方、公募型の共同利用・共同研究の応募数が減少傾向にあり、研究成果の発信についても更なる努力が必要である。 今後は、蓄積された調査データを活用した共同利用・共同研究の更なる活性化を図り、拠点として研究成果を積極的に発信していくことが期待される。